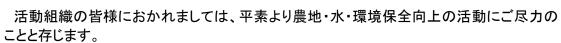
農地・水・環境保全向上対策

協議会だより 第3号(平成19年12月)

編集・発行:山口県農地・水・環境保全向上対策協議会

あいさつ

全国農業協同組合連合会 山口県本部 営農販売推進室室長 中村 滋



本対策は、地域の多様な主体が参画し活動することで、地域の農地を保全し、地域の農業を維持・発展させていくために大変重要な取り組みです。

全農山口県本部におきましても、水田畦畔管理で最も重労働となっている草刈り作業の負担軽減を目的に、水田畦畔のカバープランツの一つであるティフ・ブレアの普及による畦畔管理の省力化を対策に取り組んでいるところであります。

皆様におかれましても、ティフ・ブレアを活用した共同活動の取り組みをご検討いただきますよう、お願いいたします。

今後の皆様の活動が、農業・農村の豊かな自然環境や景観をつくり出し、地域全体の活性化に結びつくことを ご期待申し上げます。

今月の活動紹介

山口市秋穂二島

元気村二島東



今月は山口市秋穂二島の活動組織、「元気村二島東」の 皆様と、先に山口支部(水土里ネット山口5階会議室)に て行われました技術研修会の様子を紹介いたします。



「元気村二島東(代表 西富 晟)」においては、将来にわたって、共同活動を行っていくためには組織体制をより確固たるものにするため、「NPO法人化」に向けて関係機関と協議をかさねています。尚、このステップアップした取組みは、県内 240 ある組織中、唯一の試みです。

いつも笑顔のたえない仲間です。和気あいあい頑張っています。一面に咲く景観作物(コスモス)は、地域の自慢です。 多くの人が立ち止まります。

山口県農地・水・環境保全向上対策協議会

山口支部

山口支部においては、活動組織が自主的に施設の目地詰め・ひび割れ等の簡単なコンクリート補修ができるように、「技術研修会」(平成19年11月14日(水) 水土里ネット山口)を開催しました。また、あわせて活動組織のみなさまが、安心して活動していただくため「農地・水・環境保全向上対策向け保障プラン(JA 共済)」の説明があり、百名以上の関係者が熱心に学習されました。



水路目地補修を自分たちの手で!!

各地域では水路の老朽化や目地の劣化等 農業用施設の様々な問題点が出てきています。そこで営農活動を支える面で重要な水 路の補修を農家自らが行えるような補修技 術について研修を行いました。シーリングエ 法、セメント系充填工法など異なる補修法が 紹介され、各問題箇所に適した補修法、材 料など、実演を通じて作業に必要な道具や 手順などが詳しく説明されました。

こんな道具を使 いました





- ・電動ピック又はノミタ
- ・ ハント・カッター(ティスク グラインダー)
- · 高圧洗浄器
- 台秤
- ・ 軽量カップ
- ・ カッターナイフ
- ・マスキングテープ
- ・金コテ、目地コテ
- ・コーキングガン
- ・ガムテープ
- ・保護マスク



- ・ シーリング材(液性カートリッジタイプ又は液性)
- ・ ポリマーセメントモルタル(プレミックスタイプ)
- ・ バックアップ材(ウレタン又は発砲スチロール)
- ・ ひび割れ注入器具及び樹脂(必要により)





岩国支部 tel 0827-85-5041 美祢支部 tel 0837-53-0430

田布施支部 tel 0820-23-1695 下関支部 tel 0837-67-1480

周南支部 tel 0820-49-1871 長門支部 tel 0837-23-3850

山口支部 tel 083-933-0755 萩支部 tel 0838-25-7281



〈編集後記〉

ついに師走になりました。皆様年末 または年始の行事を控えお忙しいこ とと思います。今年も皆様には大変 お世話になりました。どうかよいお 年を迎えられますよう。そして来年 もどうぞよろしくお願いいたしま す。